

## 生産性向上支援訓練カリキュラム

<b>A. バックオフィス</b>	生産性向上のカギとなるAI、IoT、RPA活用！
<b>新技術活用</b>	<b>IT新技術入門</b> IT新技術による業務改善

<b>コースのねらい</b>	第4次産業革命下における新技術を含めたITを活用し、作業の自動化や共有能力の拡充等により新たな業務の合理化・迅速化が図られていることを理解し、自社業務に適切な新技術を選定する知識を習得する。
----------------	---

<b>対象</b>	(中堅・管理者層向け) ・IT新技術の基礎・活用法に興味がある方 ・すぐに取り入れられるDXアイデアを知りたい方
-----------	--

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	
講義内容	1	<b>新技術の概要</b>	<p>(1) 最新技術動向クイズ【演習あり】 令和の時代に入り、数多くの革新的な技術が開発されています。そのような革新的な技術の動向についてクイズ形式でご紹介します。アイスブレイクも兼ねてグループワークの形式で実施します。</p> <p>(2) 生産性向上とDX 生産性向上とは何か、その概念について解説します。その上で、「IT技術を活用して新しい価値を創造する」という概念であるデジタル・トランスフォーメーション(DX)について、国内での動向を解説します。日々、世界中で新しい技術が開発され、新しいサービスやツールが登場しています。ここではどのような新しい技術が開発・活用されているのかを分かりやすく解説します。</p> <p>(3) デジタル化・DXのレベル【演習あり】 DXのレベルを7段階に分割し、それぞれの具体的な状況について解説します。その上で自社のDX状況について、Webの無料アセスメントツールを使って自己点検ワークを行います。主観的なアセスメントですが、グループ内でそのデータを共有し、個々人の観念の違いも明確にします。</p> <p>(4) 様々なITツール【演習あり】 クラウド、IoT、ビッグデータ、AI、RPAなど、業務ですぐに役立つITツールの概要について解説します。また、ITツール導入の際に気になるセキュリティについても解説します。クラウドとオンプレミスの違いを調査するグループワークも実施します。</p>	<p>0.5</p> <p>0.5</p> <p>1</p> <p>1</p>
	2	<b>新技術の導入事例</b>	<p>(1) 新技術の導入事例を紹介 新しい技術を導入して自社の業務改革を達成している事例をご紹介します。製造業、サービス業、農業、介護・福祉など、多くの分野での事例について動画や当該企業のサイトなども活用しながらご紹介します。また、大企業のみならず、中小企業や個人事業主などの小規模事業者での事例を多くお伝えします。</p> <p>(2) 業務改善の基本【演習あり】 業務改善の基本となるOIP(アウトプット、インプット、プロセス)の考え方と業務改善のステップについて解説します。改善方法の検討フレームワークの一つであるEGRSIについてもカンタンに解説します。</p> <p>(3) 望ましい状態と戦略策定【演習あり】 様々なITツールも活用した結果として、自社の環境や業務がどのような状態になるのかというビジョンを創造し、そのビジョンを実現するための戦略を検討するワークを実施します。このワークは個人ワークです。</p>	<p>1.0</p> <p>1</p> <p>1</p>
			合計時間	6.0

<b>カリキュラム作成のポイント</b>
世界の最新技術活用のトレンドを事例を交えて分かりやすく解説します。大企業と比べて人や資金等のリソースが少ない中小企業でもアイデア次第で大きなビジネスチャンスがあることをお伝えします。自社ですぐに取り入れられるDXのアイデアもふんだんに盛り込みます。

<b>備考</b>